

MINIMINI MINES

平成29年度阿仁伝承館・秋田大学連携展

お雇い外国人 **メッゲル**が残した阿仁鉱山の近代化

開催期間 ▶ 平成29年10月13日(金)～平成30年2月12日(月)

場 所 ▶ 阿仁郷土文化保存伝承館

平成29年10月13日(金)から、平成29年度阿仁伝承館・秋田大学連携展「お雇い外国人メッゲルが残した阿仁鉱山の近代化」を開催します。

明治政府は鉱山開発の近代化を進めるため、非鉄金属鉱山で54名の外国人を雇いました。アドルフ・メッゲルは、明治12年(1879年)阿仁鉱山の器械師長として赴任し、3年間鉱山改革を行いました。連携展では、メッゲルの業績を追いつながり、明治期の阿仁鉱山の近代化を明らかにします。

開催初日10月13日(金)にはオープニングイベントとして、連携展の監修者である今井忠男鉱業博物館長によるギャラリートークを行います。どなた様でも聴講いただけますので、ぜひ、ご参加ください。

ギャラリートーク開催のおしらせ

日時：平成29年10月13日(金)
13時30分～14時30分

案内人：今井 忠男 秋田大学鉱業博物館長
※事前申込みは不要です

阿仁郷土文化保存伝承館



開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜(月曜日が祝日の場合は火曜日)
12月29日(金)～翌1月3日(水)

入館料：一般400円 高校・大学生300円
小・中学生200円

住所：北秋田市阿仁銀山字下新町41-22
電話番号：0186-82-3658

平成29年度 ジュニアサイエンススクール **開催報告**

鉱業博物館では毎年、小学生の夏休み期間中にジュニアサイエンススクールと題して、地学に親しみ、自然から様々な発見をすることをねらいとした体験学習を行っています。今年は7月29日(土)、30日(日)に渡部晟元秋田県立博物館学芸員の指導のもと、化石採集や標本整理などを行いました。小学6年生13名が元気に活動した、当日2日間の様子を紹介します。

1日目 男鹿市(安田海岸・脇本)

開講式終了後、バスで安田海岸へ向かい、地層の観察をしました。昼食後、脇本へ移動して、貝化石を採集しました。



地層の観察しました



貝化石を採集中

2日目 標本作り・スケッチ

前日採集した化石を、標本に適した大きさに割り、クリーニングして標本づくりをしました。午後は渡部先生の講演「化石を調べる・化石で調べる」を聞きました。



塊を割って、丁度良い大きさにします



気に入った化石をスケッチします



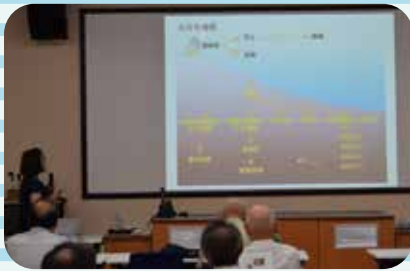
オリジナル標本が遂に完成!



修了証書をもって記念撮影お疲れ様でした!

鉱業博物館ガイド養成プログラム

サイエンスボランティア基礎講座・鉱業博物館基礎講座 を行いました



嶋田先生の講座の様子

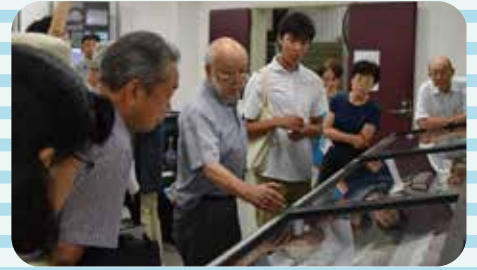
鉱業博物館では、鉱業博物館サイエンスボランティア（以下SV）を対象とした全16回のガイド養成プログラムを順次開催しており、平成29年8月には、【A】サイエンスボランティア基礎講座を1回と【B】鉱業博物館基礎講座を5回行いました。

8月22日（火）には嶋田智恵子国際資源学研究所研究員が担当し、鉱業博物館基礎講座「地史学・古生物学」の講義を行いました。始めに3階講堂で講義を行い、2階展示室の「秋田県の環境変遷コーナー」「環境や時代を指標する化石コーナー」「地球生命史一般のコーナー」についての説明と、各コーナーの見どころについてのお話がありました。その後、2階展示室の化石コーナーに場所を移し、実際に展示物を見ながらの解説がありました。

また、8月25日（金）には、豊 遙秋元産業技術総合研究所地質標本館長が、博物館基礎講座「鉱物学・鉱床学」の講義を行いました。まず3階講堂で、鉱物についてのお話がありました。単一の元素からなる鉱物、たくさんの元素からできている鉱物、鉱物の硬度、蛍光、色、比重について、具体的な鉱物を例に挙げての説明がありました。

その後、1階鉱物コーナーで、実物の標本を見ながらの解説がありました。豊氏は、平成23年に当館の展示をリニューアルした際に、鉱物展示の担当をされたこともあり、SVの皆さんからは、標本や展示の分類に関してたくさんの質問がありました。

講座には、毎回20名近くのSVの皆さんが参加し、非常に熱心に受講していました。



標本について説明する豊先生

にぎわい交流館AU

出張展示リニューアル



鉱業博物館では、エリアなかいち「にぎわい交流館AU」で、標本の一部を出張展示しています。平成29年8月10日（木）、標本の入れ替え作業を行いました。今回は、岩絵具の材料として用いられる鉱物に焦点を当て、孔雀石（マラカイト）、青金石（ラピスラズリ）、藍銅鉱（アズライト）、辰砂（シナバー）などを展示しました。

標本の入れ替えでは、博物館業務体験を受講している実習生たちが、展示レイアウトを考えたり、説明パネルを作ったりと準備を進めてきました。また、当日も入れ替え作業に参加しました。

展示場所は、エリアなかいち「にぎわい交流館AU」1階、カフェラウンジの前です。近くにおいでの際は、お気軽にお立ち寄りください。



作業中の様子



リニューアルした展示

秋田大学子ども見学デー

平成29年8月8日（火）、「秋田大学子ども見学デー」が開催されました。このイベントは、夏休み期間中の小学生を対象に、秋田大学が毎年行っているものです。

全11コースの内、鉱業博物館コースには親子20名が参加しました。参加者は、サイエンスボランティアの案内で館内を見学した後、講堂で鉱物万華鏡作りを行いました。完成した万華鏡はそのままお土産になりました。「もう一度見学しにきたい。」「鉱物万華鏡作りが楽しかった。」などの声が聞かれ、大変楽しんでいただいた様子でした。

音が聞こえるね



どんな飾り付けにしようかな

鉱業博物館無料開放

10月14日（土）

10月15日（日）

秋田大学祭に合わせて
無料開放します